

保健だより 1月

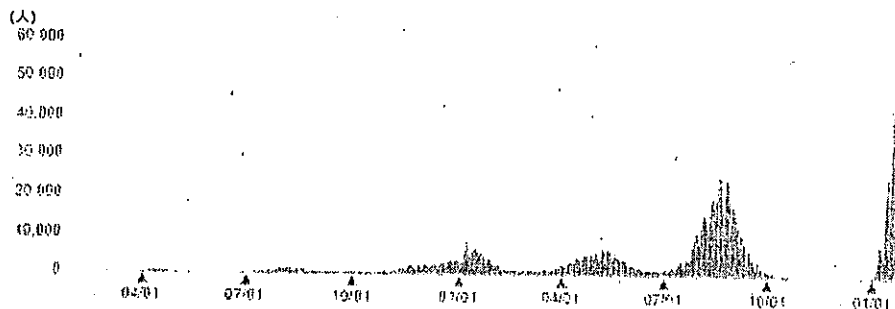
2年3組 瓜生涼葉 鹿山大介

1月に入ってから寒さも本格的になり、新型コロナウイルスの感染者も再び増えてきてまだまだ心配な冬になりそうです。県内でもオミクロン株の市中感染も確認されました。

下のグラフは、国内の新規感染者数の推移です。このグラフからも、1月に入ってから急拡大しているのが分かります。

これまでの取り組み通り、黙食の徹底と公共交通機関での会話を控える、着替え時のマスク着用と換気、授業前後の換気の確認など、基本的な取り組みを継続して、十分な感染症対策を続けましょう。

第1波～第5波…
現在、第6波の急拡大！



教室の換気はできていますか？

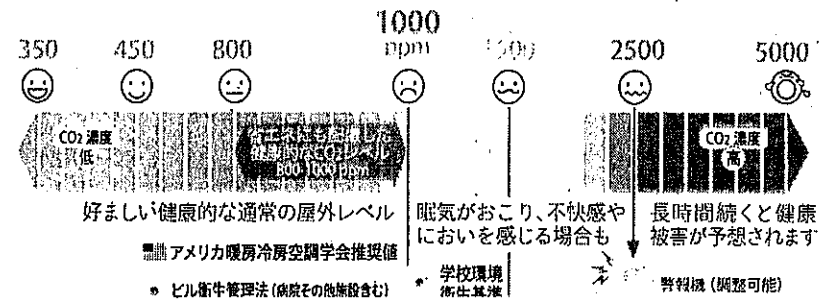
教室の窓が閉まっていて換気ができていません！

集団感染が確認された場所で、共通する3つの条件があります。

- ①換気の悪い密閉空間であった。
- ②多くの人が密集していた。
- ③近距離での会話があった。

これを見てわかるように、教室の換気を行わないと、3密がそろった状況となってしまいます。冬は窓を開けると寒いので、ふだんは窓を閉め切っていると思います。

換気を怠ることで二酸化炭素も室内にたまり、眠気がおこるため勉強に集中できにくくなるそうです。数センチでいいので、つねに教室の対角線状に空気が通るように窓やドアを開けて換気しよう。さらに、サーキュレーターを外に向け、気流を作って換気を促すと効果的です！！



文献

<https://covid19.mhlw.go.jp/> 厚生労働省「新規陽性者数の推移」

<https://www.higashiyama.co.jp> 「健康教室 2022年1月号」

<https://www.env.go.jp> 「環境省 コロナと換気」

<https://www.mhi-mth.co.jp> 「三菱 CO2モニター」